

# 和歌山の観光スポット

## 玉津島神社

4 班



私の班は**玉津島神社**・**不老橋**・**和歌山城**に行ってきました。

私はそのうちの玉津島神社と不老橋についてまとめていこうと思います。

玉津島神社、私は今回が初めてでした。玉津島神社境内にある、鏡山は塩竈神社の背後の山で、その岩肌は荒れた木理で薄黒色を呈し、香木「伽羅」に似ていることから「伽羅岩」と呼ばれています。江戸時代の本草学者貝原益軒は「諸州めぐり」で、「和歌の浦の皆木理有りて甚だ美也。他州には未だ見ざる所なり。」と感嘆していて、和歌の神様である衣通姫尊、**ソオリノミコ**がまつられている神社です。玉津島神社は古くから和歌で有名な神社だからか、神社周辺は**和歌**が**たくさん**ありました。

また、鏡内から登れる奠供山と鏡内からの光景も有名らしいです。少しわかりにくい場所に、階段があるので、有名だということに驚きました。実際の眺めを写真でとってもらいました。写真を見るより、自分の目で見るほうが**すごくきれい**に見えました。

## 不老橋

片男波松原にあった東照宮御旅所の移築に際して紀州徳川家十代藩であった徳川治宝の命により、嘉永三年に着工し、翌四年に完成した**アーチ型の石橋**のことでこの橋は、徳川家康を祀る東照宮の祭礼である、**和歌祭の時に**徳川家や東照宮関係の人々が御旅所に向かうために、通行したお成道に架けられたそうです。

私は、この不老橋も始めていったし、聞いたことがなかったために、興味を持ちチェックポイントを不老橋としました。初めて不老橋を見た際、デザインが昔っぽいな、と思いました。徳川家が関係している大事な通路に、全く関係のない人が通ってもいいものかと、**不安**になりました。

## 感想

今回の校外学習で私は和歌山のこと、何も知らないのだときびきました。

13 年も住んでいる場所なので、和歌山のことなら何でも知っていると思っていました。和歌山の知らない場所を知れたので、**いい校外学習**になった。